

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	公津の杜コミュニティセンター		
指定管理者	アクティオ株式会社		
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日	～ 令和 4 年 3 月 31 日	4 年目
施設所管課	市民生活 部	市民協働 課	

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	S
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	S
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられてるか	A	A
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A
その他				
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 19 項目・本施設 19 項目)	A		
指定管理者の自己評価	施設の運営と人員の管理については、コロナ禍の下で、第2期の仕様書、協定書、事業計画書、R2年度の事業計画書の内容をできる限り遵守して実行している。利用料収入等の金銭管理を含む諸項目の実施について市担当課と緊密に連携しながら実行している。危機管理、個人情報保護、情報公開についても整備し、適切に対応している。			
施設所管課の評価	施設の運営は、協定書や仕様書などに従って適切な体制がとられている。業務に必要な研修も適切に実施され、市への適切な連絡も実施されている。個人情報保護及び情報公開に関する規定が整備されており、情報の管理が適切になされている。緊急事態宣言による休館やその後の利用制限に伴うキャンセルの返金手続きの体制を整え、丁寧に行った。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
II サービスの内容や水準に関する	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	S
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	S
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	S
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	S
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
	その他	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	S
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 19 項目・本施設 19 項目)	A		

指定管理者総合評価シート

様式 4

評価	指定管理者の自己評価	予約制度の運用に当たっては公平・公正な取扱いを継続している。主催事業は引き続き地域コミュニティの発展を目指して年度計画を策定したが、コロナ禍で限定的な実施となった。アンケート、「ご意見箱」などにより利用者ニーズを捉えて施設運営の改善を図っている。適切な点検、修繕を実施して、施設、設備の維持管理に努めている。
	施設所管課の評価	公の施設の指定管理者として適切な利用者対応が行われており、利用者からの意見や要望についても可能な限り対応がなされている。また、施設の維持管理においても安全で清潔な施設の維持に努めている。新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を行いながら、管理運営や主催事業を行っている。

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅲ 收支等に関する評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	S
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減 その他	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
【総括 Ⅲ】	收支等に関する評価(標準 6 項目・本施設 6 項目)	A		
指定管理者の自己評価	コロナ禍により収入は予算を下回るが、利用料収入の管理、駐車場料金、複合施設からの料金收受を含め、経理業務については運用規則に沿って適正に管理、処理を行っている。年度計画書に基づき、予実算管理は適切に実施している。小まめな冷暖房管理など、経費削減努力を続けている。			
施設所管課の評価	事業計画に則した予算執行に努めており、複合施設の図書館及びなかよしひろばに関する維持管理、光熱水費等の経理事務も適切に処理されている。新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等で施設の閉館や開館時間の短縮に伴う想定外の料金還付が発生したが、適切に処理を行っていた。			

評価項目	評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己評価	所管課評価	
Ⅳ 目標管理に関する評価	目標①	全室平均稼働率	34%	A	A
	目標②	参加率80%以上となる指定事業の割合	60%	A	S
	目標③	利用者満足度(アンケート【受付等の対応】「大変満足」+「満足」)	70%	A	A
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価(標準 3 項目・本施設 3 項目)	A		
指定管理者の自己評価	目標① 年度累計稼働率 32.9% (目標稼働率 34%) 目標② 実施済み26事業(計画では48事業中)の内、参加率80%以上で達成率100% (目標達成率60%) 目標③ 11月実施利用者アンケート (大変満足+満足)73.4% (目標満足度70%)				
施設所管課の評価	目標②について、全ての指定事業で参加率が80%を超え、目標値を大きく上回っている。目標③についても感染症による制限下での管理運営にあるにもかかわらず、目標値を上回っている。目標①については、感染症の影響が大きく、不可抗力と考える。				

Ⅴ	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A
---	--------	---------------	---

Ⅵ 特記事項	特に評価される点	新型コロナウイルス感染症の影響がありながらも、利用者満足度は目標比104.9%と優れた結果となっている。また、指定事業の実施により市民相互の交流が図られており、コミュニティ活動の拠点施設として良好な管理運営が行われている。
	改善が望まれる点	新型コロナウイルス感染症の影響が長引くことが予想されるため、引き続き感染症対策を講じ、安全安心な施設運営に努めていただきたい。